

製品の相違点

内容	スーパー防犯灯レス救SOS (今回開発した防犯防災灯)	通常の太陽光発電防犯灯
カメラ機能 (遠隔操作可)	遠隔操作が可能なカメラ機能を装備している	太陽光発電防犯灯では遠隔操作によるカメラがついたものはない
双方向通話機能 (マイク+スピーカー)	Web回線活用で緊急時の連絡通報受信や放送等を含む通報者との会話が可能なので現場の状況を確認することができる	通常は装備をしていない
赤色回転灯+警報ブザー	緊急事態を周囲へ知らせるための赤色回転灯とブザーを装備し、より防犯の特徴を強めている	本体周辺を照らすことが目的で、緊急事態まで周囲へ知らせることができない
放射線量計測及び データ送信機能	必要に応じて本機能を装備することもでき、定期的に登録したパソコンや携帯電話などに測定結果数値などを送信できる。電線などが無い無人の場所でも放射線量の状況確認が容易になる	放射線量の確認はできない
GPS(位置情報)機能	端末装置を多数設置した場合、どこの端末装置の情報かを即時に確認することができる	本防犯灯を多数設置した場合、情報送信機能がないので、どこに設置しているか確認・把握しづらくなる
その他情報データ 送信機能	照明機器(LED)やカメラ機器等の装備品が故障した場合に登録したパソコンや携帯電話などに故障状況を連絡できる	照明機器の故障等のチェックは連絡機能がないため目視で設置した端末装置を確認するしかない